学校だより

つちのこ

令和８年４月７日
長崎市立土井首小学校
校　長　　小柳　暁

おりこういっぱい　土の子保護者及び地域の皆様　今年度もよろしくお願いします。

土井首小学校は、今年度「子どもも、大人も、ウェルビーイングな学校」を目指して、教育の充実に取り組みます。そのために「なりたい自分になる！やりたいことをやる！」。

そんな思いを込めて、始業式で土の子たちにこんな話をしました。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

令和８年の４月になりました。今日は１学期の始業式です。

土の子の皆さんは、春休みをどのように過ごしていたでしょうか。

３月から、卒業や転校などによるたくさんの別れがありました。学校の中だけでなく、家族の中でも、進学や就職などによる別れがあった人もいるのではないでしょうか。だから、家や学校がちょっと寂しくなって、ちょっと心配だなあ…そんな不安な４月を迎えている土の子さんもいるのではないでしょうか。

でも安心してください！どんな子にも土井首小学校は平等です。すべての土の子を心から楽しみに待っていました。だから安心して、今日から一緒に学校で頑張りましょう。

去年がそうだったように、土井首小学校の目標は「なりたい自分になる！やりたいことをやる！」です。あなたはどんな６年生になりたいですか。どんな５年生になりたいですか？４年生は？３年生は？２年生は？そのために、やりたいことをやりましょう。どんなにきつくても、どんなに嫌でも、なりたい自分になるためにあきらめずに努力することが素晴らしいのです。

それが、やりたいことなんです。

さて、校長先生の願いは、**みんなのやりたいことの一番に「勉強」を置いてほしい**と思います。え！勉強！うーん…と思う人もいるかもしれないので、ここで校長先生が勉強を教えます。

１＋１＝２　２＋１＝３　３＋１＝４　４＋１＝５　５＋１＝６　６＋１＝７ ７＋１＝８　８＋１＝９　　（ホワイトボードにこう書きました）

あれ、なんかざわざわしていますね。そうです。これが現実です。

私は最後の２問だけ間違いました。その前に、間違いなく６問解いた時には誰もほめてくれなかったのに、１問間違えただけでざわざわしだす。ほんの小さな間違いに目をつけて突っ込む。皆さんの中にも、間違えたりできなかったりしたときに、いやなことを言われたことのある人がいると思います。校長先生は、自分の教室をそんな風にしたくないのです。

お利口な土の子さんたちには、間違いや失敗を見かけたときに、その人の気持ちに気付き、どうしたらいいか、どんな言葉をかけたらいいか考えて、行動してほしいと思うのです。すると、優しさや思いやりがいっぱいになって、どんどんなりたい自分に近づけると思うのです。そんな安心できる学校の方が過ごしやすいと思いませんか？そんな素敵な学校を先生たちと一緒につくりましょう！

だから、「勉強」を一番にして、頭と心をすくすくと育ててほしい。

それが、校長先生の一番の願いです。一緒に頑張りましょう。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

学校教育の目的は、「子どもの自立」です。子どもが社会でよりよく生きるためには、「みんなが気持ちよく、安心できる言葉づかいで、気づき、考え、行動する」ことが必要です。その学びの場として子どもの一番身近にあるのは、学校の授業だと思います。

だから学校の勉強を、子どものやりたいことの一番に置いてほしいのです。私たちもそんな授業づくりに努めます。そこに、保護者の皆様のご協力をプラスして「よりよく」していきましょう。よろしくお願いします。

学校教育目標　**「なりたい自分になる！やりたいことをやる！」**